

2021年8月12日

各位

会社名 株式会社オーケーエム
 代表者 代表取締役社長 奥村 晋一
 (コード番号：6229 東証市場第二部)
 問合せ先 取締役上席執行役員
 管理統括本部長 木田 清
 (TEL. 077-518-1260)

業績予想の修正及び特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2021年6月14日に公表いたしました「2021年3月期決算短信」に記載の2022年3月期第2四半期累計期間及び通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、当社中国子会社の蘇州奥村閥門有限公司における地元政府からの市街地再開発による立退き要請に関連する特別利益及び特別損失を計上しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別利益及び特別損失の計上について

当第1四半期累計期間において、当社中国子会社の蘇州奥村閥門有限公司における地元政府からの市街地再開発による立退き要請に伴う補助金を主とする補助金収入573百万円を特別利益として計上しました。

併せて、同法人の建物の解体等に伴う除却を主とする固定資産除却損106百万円を特別損失として計上しました。

2. 連結業績予想の修正

(1) 2022年3月期 第2四半期累計連結業績予想の修正 (2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想 (A)	4,200	370	370	250	55円31銭
今回発表予想 (B)	3,950	225	200	490	108円41銭
増減額 (B-A)	△250	△145	△170	240	
増減率	△6.0%	△39.2%	△45.9%	96.0%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	4,439	722	734	526	158円74銭

(2) 2022年3月期 通期連結業績予想の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想 (A)	8,600	760	760	520	115円05銭
今回発表予想 (B)	8,600	760	760	870	192円49銭
増減額 (B-A)	0	0	0	350	
増減率	0.0%	0.0%	0.0%	67.3%	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	8,759	1,009	1,025	749	205円64銭

3. 修正の理由

(1) 2022年3月期 第2四半期累計連結業績予想

当第1四半期累計期間における売上高は、新型コロナウイルスの影響を受けて、陸用市場が各種案件の納期延期の影響等により低調に推移しました。船用市場は、造船向け売上高は低調に推移しましたが、船舶排ガス用バルブにつきましては、環境規制対応船の建造比率の高まりを受けて堅調に推移しました。また、当第2四半期累計期間においても同様に推移する見込みです。これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高が前回予想を下回ることとなり、利益を押し下げる要因となりました。

一方、当第1四半期累計期間において、上記1. のとおり特別利益を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益を大きく押し上げる要因となりました。併せて、特別損失も上記1. のとおり計上しました。

また、中国子会社における不明朗な取引について調査を行いました結果、調査委員会を設置したことによる調査費用44百万円を営業外費用として計上しました。

以上のことから、当第2四半期累計連結業績予想を修正いたしました。

(2) 2022年3月期 通期連結業績予想

当第3四半期累計期間以降、陸用、船用市場ともに需要拡大の動きを見込んでいるため、売上高、営業利益、経常利益は前回予想から変更はありません。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、当第2四半期累計連結業績予想を反映し、前回予想を修正いたしました。

(注) 上記の連結業績予想につきましては、当社が現在入手している情報による判断及び仮定を前提にしており、実際は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上